

2015年8月に液化石油ガス設備士技能向上講習を開催しました。

この講習会は、液化石油ガス設備工事における基礎知識習得及び技能向上を目的に開催しました。

対象

液化石油ガス設備士の育成を行う方
液化石油ガス設備士の資格を取得しようとしている方

講習内容

配管の寸法の取り方・接続方法
マシントラブル時の対処法
自記圧計の測定方法や注意事項

講習風景

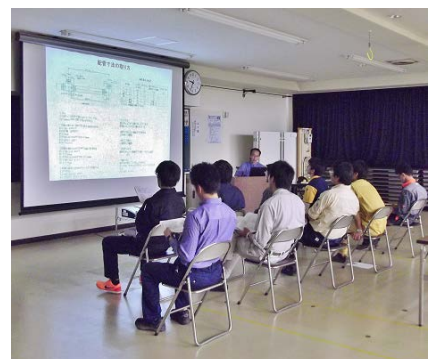
ビデオ上映

設備工事の作業手順や寸法取り等の基礎的な事項や、注意事項をビデオ上映し、配管作業に対する心構えを確認。



座学講習

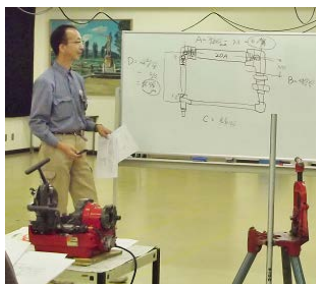
実際に作業を行う前に、図面の実寸法から配管寸法(芯引き寸法)を計算する方法や、気密試験の方法(保持圧力や計測時間)、設備工事におけるの注意事項を説明。



実技講習

・配管の寸法取り

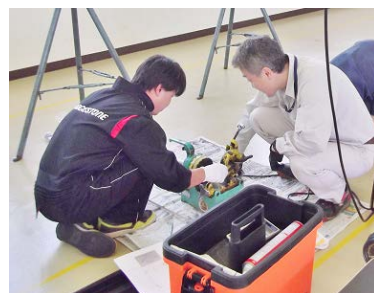
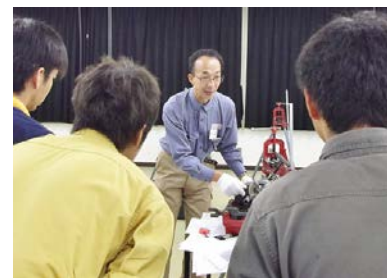
実際に図面を見ながら、配管の芯引き寸法を算出。



・ねじ切り機での配管の切削

講師が、ねじ切り機での切削を実演し、作業ポイントや注意事項を説明。

その後、受講生は配管の寸法取り・配管の切削を行い、作業時のアドバイスを受けた。



・組み立て方法・実習

三脚・パイプレンチを用いて、ねじ切りを行った配管に継手を接続し、図面通りに組み立て。



・気密試験の方法・実習

完成した作品の気密検査を自記圧計で行い、圧力が保持されない(配管から空気が漏れている)場合の対処方法についても説明。



次年度も講習を開催する予定です。

次回より、ねじ切り機の整備・調整方法やトラブル回避の講習等を追加する予定です。

お問い合わせは [こちら](http://www.hokkaidoipg.or.jp/join/index.php) (お問い合わせページ <http://www.hokkaidoipg.or.jp/join/index.php> にリンク)